

令和6年度あいち男女共同参画財団事業報告

＜県民意識の変革＞

注目を集めるイベントや各種講座の開催により、固定的な男女の役割分担意識の変革などを進め、男女共同参画に関する認識の深化、定着を図った。

1 男女共同参画に関する理解促進

あいち国際女性映画祭

世界で活躍する女性監督の映画の上映やトークイベント等の関連事業を通して、男女共同参画意識の啓発を図るとともに、映像製作に関わる女性の社会進出の支援を行った。

ア 期 間 令和6年9月5日（木）～9月8日（日） 4日間

イ 会 場 ウィルあいち、ミッドランドスクエア シネマ

ウ 内 容

(ア)招待作品等

海外作品：韓国、中国、台湾等のアジアを始めとした世界各国・地域の女性監督による、世界初公開を含む12作品を上映

国内作品：日本初公開を含む8作品を上映

(イ)フィルム・コンペティション

・アニメーション部門

応募総数50作品、ノミネート4作品上映（グランプリ1作品、観客賞1作品）

・ドキュメンタリー部門（新設）

応募総数103作品、ノミネート4作品上映（グランプリ1作品、観客賞1作品）

・ドラマ部門

応募総数338作品、ノミネート7作品上映（グランプリ1作品、観客賞1作品）

招待作品1作品

なお、応募作品の中に優れた作品が多くあったため、審査委員の間で協議した結果、審査委員特別賞1作品を設けることとした。

(ウ)イベント

監督等のトークイベント（9回のうち2回はオンライン登壇）、シンポジウム（1回）、講演会（1回）、情報ライブラリー及び交流サロンでの映画祭関連展示

(エ)名古屋難民支援室との共同企画

カナダにおけるシリア難民のサクセスストーリーを描いた作品を上映し、上映後は在名古屋カナダ領事館領事と難民支援関係者をゲストに迎え、多文化主義、難民・移民をキーワードにしたシンポジウムを開催した。

(オ)ポスター・リーフレット表紙デザイン募集

応募総数90作品、最優秀賞1作品

(カ)協賛個人会員募集

当映画祭への継続的な支援の受け皿である「あいち国際女性映画祭フレンド」（協賛個人会員）の制度を設け、字幕製作や作品上映等に係る費用について寄付を募った。

募集期間 通年

寄付金額 910,522円 延べ支援者 100人

（令和5年8月2日（水）～令和6年8月1日（木）（映画祭開幕の前月1日））

エ ゲスト 映画監督、出演俳優等

来場 27 人（海外 7 人、国内 20 人）、

オンライン・ビデオメッセージゲスト 4 人（海外 3 人、国内 1 人）

オ 参加者 12,896 人

うち映画 3,114 人

（内訳：ウィルあいち 2,643 人、ミッドランドスクエア シネマ 471 人）

うちその他イベント 9,782 人

カ 積極的な PR 活動の実施

今回 30 回の節目の開催に向けて若年層への一層の浸透を図るため、Web や SNS 広告の活用、予告動画の上映など、積極的な PR 活動を行った。

2 男女共同参画に関する啓発

(1) 男女共同参画セミナー

男女共同参画社会の実現に向けた課題の解決や新たな活動へのチャレンジ、多様な働き方を可能にする環境づくり等、男女共同参画の促進に向けた講座を開催した。

ア 前期

- ・テーマセミナー①

「ジェンダーで読み解く大河ドラマ ～「光る君へ」を題材にして～」

令和 6 年 6 月 15 日（土）開催 参加者 34 人

- ・テーマセミナー②

「メンズメイクの秘密 ～変化する男性の身体イメージ～」

令和 6 年 6 月 22 日（土）開催 参加者 18 人

- ・様々な困難を抱える人々への理解促進セミナー①

「心配性の心理学」

令和 6 年 7 月 14 日（土）開催 参加者 39 人

イ 後期

- ・公開講座

「更年期を考える ～女性ホルモンと体のトリセツ～」

令和 7 年 2 月 23 日（日・祝）開催 参加者 37 人

あいち女性連携フォーラムとの協働により実施

- ・テーマセミナー③

「虎の翼は受け継がれているのか ～三淵嘉子の生涯と女性法曹界の今～」

令和 7 年 3 月 1 日（土）開催 参加者 30 人

- ・テーマセミナー④

「ブレない生き方 ～女性脳外科医の挑戦～」

令和 7 年 3 月 2 日（日）開催 参加者 20 人

(2) ワーク・ライフ・バランス推進事業

女性の社会参画を促進するため、健康で働き続けられるよう心身の調和を保つことをサポートし、男性の育児参加を促進するための教室を開催した。

※長寿命化工改修事の影響により、9月から会場を変更したため、年間9期（例年10期）の実施となり、また、会場都合により教室が1減となった。

ア 働く女性のための3R教室

週3教室 参加者331人（1期～9期）

イ パパと遊ぼう「子育てスキンシップ教室」

週3教室（令和6年9月以降は週2教室） 参加者473人（1期～9期）

(3) 男女共同参画広報誌の発行

主催セミナー等の参加者を効果的に募集するため、男女共同参画広報誌「ウィルプラス」に事業の案内・報告や男女共同参画に関する動き・情報などを掲載し、広報活動を行った。

ア 発行回数 1回（No. 105 7月発行、No. 106 3月発行）

イ 発行部数 7,000部

ウ 規 格 A4判 8ページ

エ 特集テーマ No. 105 「あいち国際女性映画祭2024」

No. 106 フェミニズムを「なんか怖い」と思っているあなたたちへ
「怖い」に踏み込み、「楽しい」へ

＜社会参画と交流の促進＞

女性が抱える諸問題の解決に向けた支援を行うとともに、社会のあらゆる分野への女性の参画を促進するため、人材育成や課題の解決に役立つネットワークづくりを進め、交流の輪を広げた。

1 心身の健康づくり

ワーク・ライフ・バランス推進事業

心と体の健康づくり及びリフレッシュのための機会を提供した。

※長寿命化工改修事の影響により、9月から会場を変更したため、年間9期（例年10期）の実施となった。

・女性のためのウェルエイジング教室

週5教室 参加者728人（1期～9期）

2 交流と協働の推進

イベントや講座の共催などを通して、市町村や女性団体等関係機関の連携を強化することにより、事業効果を上げるとともに、団体間の交流を促進した。

(1) サテライトセミナー

遠隔地等でウィルあいちまで来ることが難しい地域に出向き、地元の市町村等と共催でセミナーを開催することにより、県内全域における男女共同参画の実現に向けた啓発を行った。

- ・実施回数 15回（江南市、愛西市、武豊町、蒲郡市、美浜町、常滑市、東郷町、孝田町、知多市、扶桑町、瀬戸市、津島市、岩倉市、安城市、飛島村）
- ・参加者数993人

(2) 協働推進事業

女性団体、NPO、市町村、企業、大学等とのネットワークを構築し、各種連携事業を実施することにより、女性の活躍に向けた機運の醸成を図った。

ア からふる女性応援士隊による個別起業相談会

開催日 令和6年6月8日（土）始め4日間開催 相談者24人

イ ウィルあいち交流ネットへの支援

- ・情報交換会を毎月開催
- ・ウィルあいち交流ネット通信の編集協力 2回
- ・ウィルあいち交流ネット学習会
「法を知ることからはじめよう～私を切り拓くために～」

令和6年8月25日（日）開催 参加者26人

※ 終了後、名古屋市市政資料館を見学

- ・ウィルあいち交流ネットセミナー
「歴史の中の人権Ⅱ ～憲法、男女共同参画社会基本法から～」

令和6年11月24日（日）開催 参加者18人

ウ その他の協働事業

- ・女性経営者・女性起業家のための個別相談会
共催者 愛知県信用保証協会
令和6年9月7日（土）開催 参加者5人

3 社会参画の促進

(1) 男女共同参画人材育成事業

ア 男女共同参画人材育成セミナー

政策や方針決定の場への女性登用の積極的推進、とりわけ県内各市町村において登用できる女性人材を計画的かつ継続的に育成することを目的として、市町村から推薦を受けた者を対象としたセミナーを実施した。

- ・実施回数 令和6年5月24日（金）始め8日間
- ・主な内容 愛知県の男女共同参画行政、政策・方針決定過程への女性の参画、コミュニケーション、性暴力、地域福祉、男性にとっての男女共同参画、消費者市民社会、男女共同参画統計データの活用、防災、女性科学者の活躍と性差の科学ほか
- ・参加者 24人

イ フォローアップセミナー

地域実践活動グループの自主的で地域に根ざした活動の一層の推進を図るため、これまでの人材育成セミナー修了生を対象にセミナーを開催した。

- ・「ふたりパパからみた北欧スウェーデンの男女共同参画」

令和6年10月1日（火）開催 参加者38人

(2) 女性の再チャレンジ支援事業

女性のための起業相談

子育て等で仕事を中断した女性の社会参画を支援するため、起業に関する相談を行った。

令和6年5月15日（水）始め10日間開催 相談者28人

(3) 女性の活躍促進事業（実行委員会事業）

女性の就労の定着や活躍の場の拡大促進に向け、愛知県及び愛知県経営者協会とともに実行委員会を組織し、各種事業を実施した。

ア 働く女性のキャリアアップ事業

管理職として将来活躍する人材を育成するための「女性管理職養成セミナー」や、女性管理職等の交流事業を開催した。

- ・女性管理職養成セミナー（4コース・各コース4日間）

A：1日・対面コース 参加者24人

B：1日・オンラインコース 参加者26人

C：半日・オンラインコース 参加者22人

D：半日・オンラインコース 参加者27人

- ・女性リーダー講演会

令和6年6月18日（火） 参加者53人

イ 女性活躍のための環境支援セミナー

働く場における女性活躍促進のため、女性が活躍しやすい職場環境の整備や、職場や家庭内における性別役割分担の解消を目的としたセミナーを開催した。

- ・「産業医が語る、これからの『男性社員の仕事と家庭の両立支援』」

対面 参加者13人

- ・「怒りのコントロールと効果的な伝え方～相手に合わせたコミュニケーション～」

オンライン 参加者37人

- ・「ハラスメント『まさかこれが？』を考える～働きやすい職場環境をつくるのはあなたです～」

オンライン 参加者36人

- ・「大切な社員を失わない！～職場における介護と育児への向き合い方～」

オンライン 参加者36人

<情報の蓄積と発信>

男女共同参画社会実現のために、必要かつ適切な情報の収集・調査を行い、効果的な情報提供を図った。

1 情報の収集・提供（指定管理事業）

(1) 情報ライブラリーの運営

男女共同参画社会の実現や、女性に関わる様々な問題への対応のため、資料の収集と提供を行うとともに、情報発信のための事業を実施した。

なお、令和6年9月から実施中のウィルあいち長寿命化改修工事により、一部事業を縮小している。

ア 図書・雑誌・行政資料・視聴覚資料などの収集と提供

男女共同参画社会の実現に役立つ図書・雑誌・行政資料・視聴覚資料などの資料を収集し、閲覧、貸出し及びレファレンスを行った。

来館せずに利用できるサービスとして、リクエスト制度や郵送貸出制度を実施する。

・蔵書数

図書 49, 184冊（うち行政資料 7, 574冊）、視聴覚資料 1, 010点

・図書貸出数 17, 813冊

・視聴覚資料貸出数 1, 003点

・レファレンス件数 1, 682件

イ 情報発信のための事業

男女共同参画に関わる課題解決に向けて役立つ情報の発信や、情報ライブラリーの利用促進を図る企画事業を行った。

また、女性団体、NPO、市町村、企業、大学等との協働による事業を実施することにより、情報発信力を高めるとともに、連携を強化した。

(ア) 情報ライブラリーフェスタ 1回

国の「男女共同参画週間」及び愛知県の「男女共同参画月間」にちなんで、情報ライブラリーで作成したパネルや関連図書等を展示した。

・「男女共同参画のキホン 政治編」 6月21日（金）～ 7月28日（日）

(イ) テーマ展示の実施 3回

時宜を得たテーマを設定し、図書等を展示した。

・「シスターフッド沼にハマる～小説・映画にみる女性の連帯～」

4月13日（土）～6月6日（木）

・「ミステリの女王と女性ミステリ作家の100年」 6月7日（金）～8月4日（日）

・「朝ドラで話題の 女性法曹の先駆けたち！」 8月6日（火）～9月8日（日）

(ウ) パネル展の実施 4回

貸出の多い啓発パネルの改訂を行い、展示した。

また、ウィルあいち長寿命化改修工事により建物に利用者の立ち入りができないため財団主催のセミナー等の会場でパネル展示を行った。また、愛知県図書館の1階展示スペースにて、ライブラリー作成の啓発パネルと愛知県図書館所蔵の関連図書のコラボ展示を行った。

・「#なくそう、性暴力」 4月10日（水）～5月1日（水）

・「知ってほしい、DVのこと」女性管理職養成セミナー 11月21日（木）

・「知ってほしい、DVのこと」ウィルあいち交流ネット会議 11月24日（日）

- ・「男女の意識、“昔”と“今”でどう違う?!」 12月13日（金）～1月8日（水）
- (エ) 団体等との協働事業「団体活動PRパネル展」の実施 4回

男女共同参画に関わる活動を行う団体に、自らの活動・研究の成果や課題をPRするパネル展を行う場を提供し、情報交換や交流の促進を図った。

 - ・「世界自閉症啓発デー」あいち発達障害者支援センター

4月2日（火）～4月9日（火）
 - ・「男女共同参画統計学習パネル」国立女性教育会館

5月2日（火）～6月20日（木）
 - ・「ベアテ・シロタ・ゴードン展 男女平等の思いを込めて」ベアテさんを語る会

7月9日（火）～7月31日（水）
 - ・「これってジェンダー平等ですか？」イーブルなごや

8月1日（木）～8月20日（火）
- (オ) セミナー、情報誌「ウィルプラス」等に関連する展示 10回

ウィルあいち内で実施される講座やイベントに合わせて、関連する資料の展示や資料リストを配布し、講座受講と情報活用による学習効果の向上を図った。
- (カ) テーマ別資料リスト19種、新着資料案内5回作成・配布（一部WEB掲載）
- (キ) 男女共同参画啓発パネルの貸出

県や市町村のイベント等に、情報ライブラリーが作成した啓発パネルの貸出を行い、啓発活動を支援した。

岡崎市始め85件（啓発パネル延べ93組）
- (ク) 地域の公共機関等との連携
 - ①愛知県生涯学習推進センター主催の「男女共同参画パネル展」において啓発パネル3種を展示した。
 - ・「男女共同参画のキホン-移り行く男女の意識編-」

7月3日（水）～7月30日（火）
 - ・「男女共同参画のキホン-防災編-」

8月27日（火）～9月20日（金）
 - ・「これって、性暴力？」

10月22日（火）～11月21日（木）
 - ②あいち人権センターと愛知県男女共同参画課共催の企画展「女性の人権」において啓発パネル「知ってほしい、DVのこと」を展示した。

2月3日（月）～2月28日（金）
 - ③県内大学の訪問学習を受入れ、ライブラリー見学、啓発パネル鑑賞等を行った。
 - ・金城学院大学

6月26日（水）（受入学生数74名）
 - ・椋山女学園大学

6月28日（金）（受入学生数88名）
 - ④大学2年生インターン2名を受入れ、企画展示のテーマ考案、資料選定、展示ポスター作成等を実施した。

8月21日（水）～8月22日（木）
- (ケ) リクエスト制度の実施

収集方針に合致する未所蔵の図書を、来館せずにWEBページのフォーム等から申し込むことができる制度を実施した。

8冊（うち購入1冊、他館取寄5冊、不受理等1冊）

(コ) 郵送貸出・返却制度の実施

郵送による、在架書架の貸出・返却制度を実施した。なお、図書館経由で図書等の貸し借りをする相互貸借制度も引き続き実施している。

貸出件数 5 件（5 冊 2 点） 返却件数 1 4 件（1 6 冊 5 点）

(サ) SNS を利用した情報発信の実施

X（旧ツイッター）で企画展示やイベントの開催など鮮度の高い情報や、臨時休業など緊急性のある情報、男女共同参画に関する最新情報を写真とあわせて発信した。

X（旧ツイッター）フォロワー数 3 0 4 人

(シ) 指定管理者コングレ・愛知グループ自主事業

① 情報ライブラリー利用ポイントカード

図書等の貸出冊数に応じてポイントを付与し、特典グッズと交換できるサービスで利用促進を図った。一般利用者向け「ポイントカード」のほか、対象を中学生までとする「こどもポイントカード」を配布した。

② 「お役立ち情報 発信ボックス」の設置 2 回

女性の活躍促進や男性の意識啓発などに役立つ情報を、手軽に持ち帰ることのできるチラシやリーフレットを中心に収集・提供した。

- ・「心と体をメンテナンス！～自分をだいじにできていますか～」

4 月 1 0 日（水）～7 月 2 日（火）

- ・「離婚と子どもの養育～子どものためにできること～」

7 月 3 日（水）～9 月 8 日（日）

③ 子ども向け利用促進イベント「ライブラリークエスト」の実施

資料の貸出しに応じてクエストカードにシールを貼り特典グッズと交換できる、親子で参加可能なイベントを実施した。

7 月 2 日（火）～8 月 3 1 日（土） 参加者 2 5 8 人

(2) 情報提供事業

男女共同参画に関する各種情報を収集し、インターネット等により情報提供を行った。

- ・ホームページアクセス数 1, 0 6 9, 6 6 8 件

＜理事会等の開催＞

財団の運営に関する重要事項を審議するため、理事会及び評議員会を開催した。

- ・理事会 3 回（令和 6 年 6 月、令和 6 年 6 月（書面開催）、令和 7 年 3 月）
- ・評議員会 1 回（令和 6 年 6 月）